

盗ヶ崎反失連ニユス

195
3.1

先 632.4273
連 641.8273
日 632.4273
家 641.8273

特別清掃員「早期再南へ」を今日から。

血も涙もない。「切りすてブ
メントは通らん。」

一昨日(2.27)センターの「特別
清掃打切り」ビラ配布に對して、セン
ター窓口で、反失連と高令労作者一〇
〇名が座り込み、抗議、打切り撤回を
深夜十一時半まで斗った。

府労仲部は、「反失連とはステに敵
こ合った。二月打切りは了解ミのハ
ズ」とウソをつき、上っつらでは「繼
続」と宣伝しながら、実はヒソカに、
「高令者切りすて」縮小をタクラミ、
府議会の結論、として一方的におこつ
けよう、と事を進めている。

センターは、自らの責任を回避し、
「自分たちは何も知らない。すべて、
上部長岡、労仲部と府議会の決めるコ

トド」といつて逃げつつ。

高令者の怒りのウズ。
センター陳謝。
府労仲部との深夜田交。

立ち往生のセンターに迫りつかれ、
深夜十時、府労仲部・田辺主幹以下数
名がタクシーでとんできた。
反失連と労作者の糾明に對する府仲
部田辺の答は

①高令者の皆さんへの意志疎通が、
不十分だった、と認める。

②三月は、新年友予算によるので
奥地できない。

③新年度の時期規模予算につい
ては、言えない。

④府議会の文化労仲委員会の終

る4日頃、説明する

というもので、一般的に努力の約束に
以上には、何う前向きなものも持たなかった。

特別清掃員、高令者就
労対策の継続、拡大を文字通
りかちとるぞ。

全登録者中、五、六百名の高令労
作者が、五七〇の内で、四ヶ月一長い
時には二週間に一日、短い時には一週
間に一日、ほとんど休むコトなく、セ
ンターを、釜の道路を清掃してきた。
二小で、「イノチ」を持ちこたえろのが
どれだけシンドイことか！
継続・拡大を信じてがんばって来た高
令者に對する仕打ちがこれか！
センター窓口には、未充足の求人票
が鈴なりに貼つてある。だが、その
殆んどに、「五〇才以下」「五五才以下

と年令制限がうってある。そのような紹介
事業をやっているから、センター労働部は
高令者就労対策から、逃げまわるのか？

高令者特別清掃を二倍にし
て、通年化しよう。

府市はすべての発注工事への
高令者吸収をはかれ。

また、「失対」かどうか、「民間吸収
」かどうか、「ミルバー」かどうか、
言っている段階ではない。要するに高令者
の仕事ができるまで、臨時的、橋渡しの
対策を継続拡大するしかない。通年
的に継続しながら、公共事業なり民間
開拓なり、時代にマッチした仕事づく
りをやっていくしかないというコトだ。
だが、一つの問題は、釜の清掃が
ほせ、いつまでも臨時対策でなければ

ばはらぬのか？というコトである。

四ヶ月、釜ヶ崎地区の約三分の一が
キレイに保れた。地区全体をキレイに
保つためには少くとも二倍の人数が
必要だ。

「釜ヶ崎はドダイ、ゴミだらけ、清
掃局に定期的に、ダイセキしたウワ
ツミをサラッてもらうだけで充分」
と言うなら別だが……。

地区全体の清掃を、当然あるべき仕
事、公共事業として、通常に算入
する事に対して、難に、どうい
う異論がある、というのか？

3/2 (木) 高令者医療生活相談

3/9 (木) 通常医療相談

★ 65才以上の仲間を
無条件に生活保ゴころ

★ 高令者の病気の仲間、身体に
不自由のある仲間全員の入院入寮。

釜医療連 (朝9時、医療センター前集合)